

## 令和7年度上期の中国地区船舶産業（造船・船用工業）生産動向

**新造船手持工事量 約 3.7 年分を確保**（令和7年9月末 現在）  
**船用工業生産高 18.7%増**（対前年同期（令和6年1月～6月）比）

令和8年3月23日

中国運輸局では、毎年半期毎に中国地方5県（山口県西部を除く）における船舶産業（造船・船用工業）の生産動向（速報）を公表しています。今般、令和7年度上期の生産動向をとりまとめましたので公表します。

### ○「手持工事量」

直近3年間（令和4年度下期～7年度上期）の平均年間建造量を基準とした計算による令和7年9月末時点の手持工事量は、約3.7年分です。令和6年9月末と比較して約0.13年分減（総トン数5.0%減少）であり、大きな変動はありません。

### ○「新造船受注量」

対前年度同期（令和6年4月～9月）比で、総トン数53.9%減少（隻数28.8%減少）となりました。これは、手持工事量も十分にある中、資機材の高騰、機器類調達納期の長期化、為替相場の変動リスクなどを考慮した造船所が様子見しているものと考えられます。

### ○「建造量」

対前年度同期（同上）比で、総トン数8.6%減少（隻数10.3%増加）となりました。建造量減少の要因は、人手不足、残業規制の影響のほか、LNG燃料船などの高付加価値船の建造や建造船種の変更が工数増加につながり工期が拡大した影響と考えられます。

### ○「就航船の修繕実績」

対前年度同期（同上）比で、生産高0.5%減少、総トン数20.7%減少、隻数10.8%減少となりました。総トン数及び隻数が減少しているのは、半期を跨ぐような工期の長い修繕船が増えた影響と考えられます。また、総トン数及び隻数が一定程度減少しているにも関わらず、生産高がほぼ変わっていないのは、付加価値が高い修繕船が多かったためと推察されます。

### ○「船用工業の生産高」

対前年同期（令和6年1月～6月）比で、生産高18.7%増加となりました。令和2年から生産高が着実に増加していますが、中国地方の主要な船用機器が国際市場をリードしており、世界的な新造船需要拡大の恩恵を継続的に受けているためと考えられます。

#### 【生産等実績値】

※【】内は、令和6年度上期 隻数実績

#### 1 新造船

・受注量	（令和7年度上期）	550千総トン	（対前年度同期比 53.9%減）、	42隻【59隻】
・建造量	（同上）	883千総トン	（同上 8.6%減）、	43隻【39隻】
・手持工事量	（同上）	7,964千総トン	（同上 5.0%減）、	254隻【270隻】
・建造許可実績	（同上）	980千総トン	（同上 11.6%減）、	22隻【24隻】

#### 2 就航船

・修繕実績	（令和7年度上期）	297億円	（対前年度同期比 0.5%減）、	1,194隻【1,338隻】
-------	-----------	-------	------------------	----------------

#### 3 船用工業

・生産高	（令和7年上期）	1,312億円	（対前年同期比 18.7%増）
------	----------	---------	-----------------

参考) 基礎データについては、随時更新されており、過去データも修正されています。

文中、対前年度・対前年同期比については、修正後の比較です。

※詳細については、別添「Ⅰ. 造船動向」「Ⅱ. 船用工業製品の生産動向」をご参照ください。

【 問い合わせ先 】

中 国 運 輸 局

海事振興部 船舶産業課

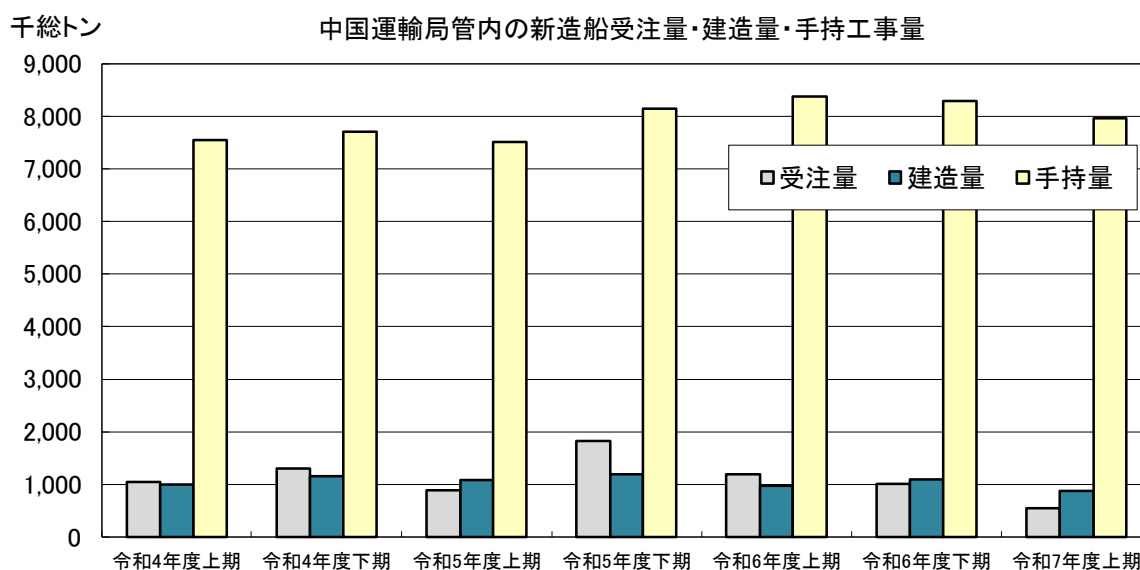
担当：筒井（つつい）・岸（きし）

電話：082-228-3691

## I. 造船動向

令和7年度上期における中国管内の受注量、建造量、手持工事量及び建造許可実績並びに修繕実績は以下のとおりです。

1. 新造船受注量(表1-1・表1-2:参照)
2. 新造船建造量(表2:参照)
3. 新造船手持工事量(表3:参照)
4. 建造許可実績(表4:参照)
5. 修繕実績(表5:参照)



(千総トン)

	令和4年度上期	令和4年度下期	令和5年度上期	令和5年度下期	令和6年度上期	令和6年度下期	令和7年度上期
受注量	1,055	1,301	895	1,829	1,195	1,011	550
建造量	997	1,157	1,088	1,187	967	1,095	883
手持量	7,559	7,703	7,510	8,152	8,380	8,297	7,964

- ※ 手持量は各期末時点のものである。
- ※ 過去の数値については既発表値を修正している。

表1-1 新造船受注量(令和7年度上期)

	国内船						輸出船						合計					
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船				その他		計	
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大型	5	49,150	1	3,930	1	14,500	7	67,580	11	463,900	0	0	0	0	11	463,900	18	531,480
中型	5	2,495	3	2,969	0	0	8	5,464	0	0	2	12,320	0	0	2	12,320	10	17,784
小型	0	0	0	0	14	938	14	938	0	0	0	0	0	0	0	0	14	938
合計	10	51,645	4	6,899	15	15,438	29	73,982	11	463,900	2	12,320	0	0	13	476,220	42	550,202
令和6年度上期	8	6,369	8	2,541	17	1,321	33	10,231	17	1,095,900	6	85,040	3	3,564	26	1,184,504	59	1,194,735
							前年度同期比	87.9%	723.1%					前年度同期比	50.0%	40.2%	71.2%	46.1%

表2 新造船建造量(令和7年度上期)

	国内船						輸出船						合計					
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船				その他		計	
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大型	0	0	0	0	3	28,309	3	28,309	20	834,900	0	0	0	0	20	834,900	23	863,209
中型	6	5,491	3	1,426	1	199	10	7,116	0	0	3	12,718	0	0	3	12,718	13	19,834
小型	0	0	1	19	6	171	7	190	0	0	0	0	0	0	0	0	7	190
合計	6	5,491	4	1,445	10	28,679	20	35,615	20	834,900	3	12,718	0	0	23	847,618	43	883,233
令和6年度上期	5	14,146	6	5,426	7	518	18	20,090	19	940,294	2	6,245	0	0	21	946,539	39	966,629
							前年度同期比	111.1%	177.3%					前年度同期比	109.5%	89.5%	110.3%	91.4%

表3 新造船手持工事量(令和7年9月30日現在)

	国内船						輸出船						合計					
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船				その他		計	
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大型	8	74,080	1	3,930	13	46,029	22	124,039	117	6,834,392	23	912,800	1	8,275	141	7,755,467	163	7,879,506
中型	13	6,637	13	5,240	14	3,162	40	15,039	0	0	9	62,893	3	3,564	12	66,457	52	81,496
小型	0	0	2	182	37	2,349	39	2,531	0	0	0	0	0	0	0	0	39	2,531
合計	21	80,717	16	9,352	64	51,540	101	141,609	117	6,834,392	32	975,693	4	11,839	153	7,821,924	254	7,963,533
令和7.3月末現在	17	34,563	16	3,898	59	64,781	92	103,242	126	7,205,392	33	976,091	4	11,839	163	8,193,322	255	8,296,564
令和6.9月末現在	17	34,063	17	9,425	69	73,408	103	116,896	130	7,291,130	33	959,841	4	11,839	167	8,262,810	270	8,379,706
							前期比	109.8%	137.2%					前期比	93.9%	95.5%	99.6%	96.0%
							前年度同期比	98.1%	121.1%					前年度同期比	91.6%	94.7%	94.1%	95.0%

(注1) 総トン数は契約ベースによる

(注2) 造船造機統計調査から作成

(注3) 過去の数値については既発表値を修正している

(注4) 大型: 10,000総トン以上の船舶の建造設備を有する造船所

中型: 500総トン以上10,000総トン未満の船舶の建造設備を有する造船所

小型: 500総トン未満の船舶の建造設備を有する造船所

表1-2 新造船受注量(令和7年度上期)

(用途別)

区 分	令和7年度上期						令和7年度上期構成比率						令和6年度上期						
	国内		輸出		合計		国内		輸出		合計		国内		輸出		合計		
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	
貨物船	一般貨物船	6	7,895	0	0	6	7,895	20.7%	10.7%	-	-	14.3%	1.4%	7	3,873	4	169,100	11	172,973
	ばら積貨物	0	0	11	463,900	11	463,900	-	-	84.6%	97.4%	26.2%	84.3%	0	0	7	407,800	7	407,800
	貨物兼油槽船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
	その他																		
	自動車専用船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
	コンテナ船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	1	2,496	6	519,000	7	521,496
	冷凍運搬船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
小計	4	43,750	0	0	4	43,750	13.8%	59.1%	-	-	9.5%	8.0%	0	0	0	0	0	0	
小計	10	51,645	11	463,900	21	515,545	34.5%	69.8%	84.6%	97.4%	50.0%	93.7%	8	6,369	17	1,095,900	25	1,102,269	
油槽船	一般油槽船	4	6,899	1	6,100	5	12,999	13.8%	9.3%	7.7%	1.3%	11.9%	2.4%	7	2,442	6	85,040	13	87,482
	石油製品運搬船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
	化学製品運搬船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	1	99	0	0	1	99
	LPG運搬船	0	0	1	6,220	1	6,220	-	-	7.7%	1.3%	2.4%	1.1%	0	0	0	0	0	0
	LNG運搬船	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
	小計	4	6,899	2	12,320	6	19,219	13.8%	9.3%	15.4%	2.6%	14.3%	3.5%	8	2,541	6	85,040	14	87,581
その他	15	15,438	0	0	15	15,438	51.7%	20.9%	-	-	35.7%	2.8%	17	1,321	3	3,564	20	4,885	
合計	29	73,982	13	476,220	42	550,202	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33	10,231	26	1,184,504	59	1,194,735	

- (注1) 総トン数は契約ベースによる
- (注2) 造船造機統計調査から作成
- (注3) 昨年度の数値については既発表値を修正している

表4 建造許可実績(令和7年度上期)

区 分		国内		輸出		合計		
		隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	
貨物船	一般貨物船	0	0	2	50,000	2	50,000	
	ばら積貨物	0	0	13	452,000	13	452,000	
	その他	自動車専用船	0	0	0	0	0	0
		コンテナ船	0	0	3	372,500	3	372,500
		冷凍運搬船	0	0	0	0	0	0
		RO/RO船	1	16,200	0	0	1	16,200
	小 計	1	16,200	18	874,500	19	890,700	
油槽船	一般油槽船	0	0	0	0	0	0	
	石油製品運搬船	0	0	2	71,400	2	71,400	
	化学製品運搬船	0	0	1	17,700	1	17,700	
	LPG運搬船	0	0	0	0	0	0	
	LNG運搬船	0	0	0	0	0	0	
	小 計	0	0	3	89,100	3	89,100	
そ の 他	0	0	0	0	0	0		
合 計	1	16,200	21	963,600	22	979,800		
前年度同期比	100.0%	649.0%	91.3%	87.1%	91.7%	88.4%		

(注) 総トン数2,500トン以上又は長さ90メートル以上の一般商船(純客船を除く)を対象

表5 修繕実績(令和7年度上期)

(規模別)

区分 規模別	日本船			外国船			合 計		
	隻数	総トン数	金額(千円)	隻数	総トン数	金額(千円)	隻数	総トン数	金額(千円)
大 型	489	1,845,937	23,581,221	63	726,116	2,105,470	552	2,572,053	25,686,691
中 型	369	144,135	3,153,836	1	749	13,970	370	144,884	3,167,806
小 型	272	27,605	882,799	0	0	0	272	27,605	882,799
合 計	1,130	2,017,677	27,617,856	64	726,865	2,119,440	1,194	2,744,542	29,737,296
前年度同期比	90.9%	102.3%	145.8%	67.4%	48.9%	19.4%	89.2%	79.3%	99.5%

(県別)

区分 県別	日本船			外国船			合 計		
	隻数	総トン数	金額(千円)	隻数	総トン数	金額(千円)	隻数	総トン数	金額(千円)
広島県	840	1,795,995	24,028,977	60	618,518	1,979,940	900	2,414,513	26,008,917
岡山県	48	36,128	2,275,127	0	0	0	48	36,128	2,275,127
山口県	113	170,122	941,484	4	108,347	139,500	117	278,469	1,080,984
島根県	71	9,143	322,673	0	0	0	71	9,143	322,673
鳥取県	58	6,289	49,595	0	0	0	58	6,289	49,595
合 計	1,130	2,017,677	27,617,856	64	726,865	2,119,440	1,194	2,744,542	29,737,296

(注1) 造船造機統計調査から作成

(注2) 大型:10,000総トン数以上の船舶の修繕設備を有する造船所

中型:500総トン以上、10,000総トン数未満の船舶の修繕設備を有する造船所

小型:500総トン未満の船舶の修繕設備を有する造船所

## II. 船用工業製品の生産動向

令和7年上期の中国地区船用工業製品の生産高は、**1312億円**(対前年同期**18.7%増**)であった。

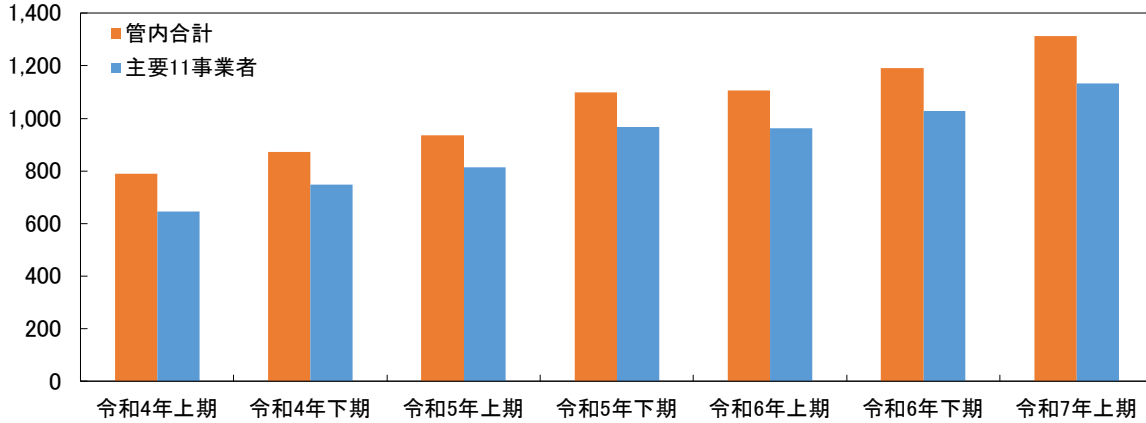
また、全体の8割以上を占める**主要11事業者**(※)の生産高は、**1133億円**(対前年同期比**17.9%増**)であった。

※主要11事業者

(株)三井E&S、(株)シンコー、  
ナカシマプロペラ(株)、  
大晃機械工業(株)、  
(株)共立機械製作所、(株)芝岡産業、  
ヤンマーキャステクノ(株)、  
(株)宮原製作所、(株)京泉工業、  
扶桑工業(株)、  
三井造船特機エンジニアリング(株)

単位:億円

中国運輸局管内の船用工業製品の生産高

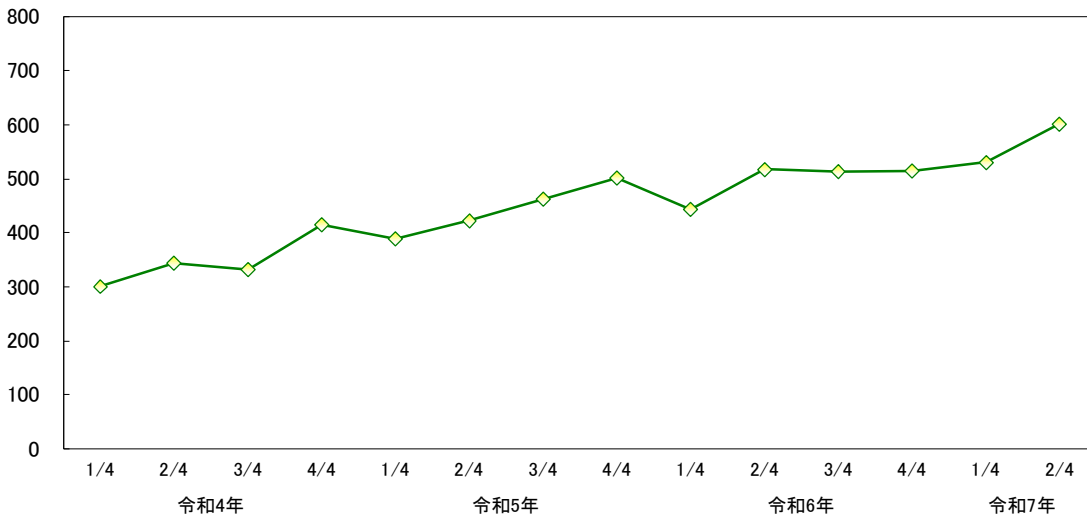


(単位:億円)

	令和4年上期	令和4年下期	令和5年上期	令和5年下期	令和6年上期	令和6年下期	令和7年上期
管内合計	789	870	934	1,098	1,105	1,192	1,312
主要11事業者	644	747	814	965	961	1,029	1,133

単位:億円

中国運輸局管内主要11事業者の船用工業製品の生産動向(四半期ごと)



(単位:億円)

	令和4年				令和5年				令和6年				令和7年	
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4
主要11事業者	301	344	332	415	390	423	463	502	443	518	514	515	531	602